



斯々鹿々_M15(MT5)の概要（バックテスト結果に基づく紹介）

【設定概要】

- ①通貨：複数
- ②ロット：0.1Lot
- ③バックテスト期間：2021/1/6～2024/12/27
- ④モデリング品質：99.66%（平均）

【取引概要】

- ①総取引回数：1,431回
 - ➡バックテスト期間の約4年間で年間350回前後。短期売買を基本とした、やや高頻度のエントリーが特徴。
- ②平均獲得PIPS：4.04PIPS
 - ➡勝ち平均は +16.63pips、負け平均は -35.49pips。このためリスクリワード比は約0.47（＝勝ち1に対して負け2.14）。
勝率に依存した設計で、安定的な勝率確保が成績に直結するタイプ。
- ③損益分岐率：68.5%
 - ➡勝率75.9%に対し、損益分岐率との差は7.4%。一定の余地を持ちながらも、勝率が低下すると成績に影響しやすい数値。

【特徴】

- ◆バックテスト上では総損益 +623,204円（初期証拠金100万円・0.1Lot時）。
- ◆最大ドローダウンは約 -14.7%（-158,138円）で、損失幅は比較的深め。
- ◆バックテスト期間においては勝率75.9%を記録しており、損益分岐率との差が一定幅見られる。

【留意すべき点・リスク】

- ◆平均利益<平均損失のため、勝率が低下した際には成績が崩れる可能性がある。
- ◆バックテスト期間上の年次で損益がマイナスとなる年（例：2023年）があり、短期的な収益変動が発生する可能性もある。
- ◆損失月が大きくなる局面や、複数ポジションの保有によってドローダウン期間が長引く可能性がある。

【補足】

本資料はバックテスト結果に基づいて特徴を整理したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
実際の取引環境（スプレッド、約定速度、口座条件など）によって結果が異なる可能性があります。